

「第 26 回地盤工学に関わる実務者報告会」のお知らせ

～熟練地盤技術者が経験した軟弱地盤対策工法の課題と考察～

公益社団法人 地盤工学会北陸支部

支部長 穴田 文浩

貴下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃より当学会行事にご協力賜り、ありがとうございます。

令和 2 年度の第 26 回実務者報告会では、平成 30 年度に北陸支部新設研究委員会として設立した「軟弱地盤対策委員会」で取組んだ成果内容を報告します。具体的には、熟練地盤技術者の軟弱地盤対策における設計・施工に係わる数々の体験をまとめ上げ、「今後の軟弱地盤対策工法の設計」および「維持管理」を実施する上での課題や考察をまとめた内容となっています。官公庁、コンサルタンツ、建設業など実務に携わる方々と、将来の実務を担う学生の皆様よりの多数のご参加をお願い申し上げます。

なお、本年度は Zoom を使ったオンライン方式となります。

記

○開催日時：令和 3 年 2 月 5 日（金）13:30～15:35

○会場：Zoom によるオンライン形式

○定員：200 名（Zoom 配信機能上、参加者数を制限させていただきます）※先着順

○参加費：無 料

内容 G-CPD 2.0 ポイント予定

時 間	題 目	講 師
13:30～13:35	開会挨拶	
13:35～13:55	海成粘土地盤における盛土の長期沈下事例	高橋 浩之 株式会社興和 調査部
13:55～14:15	盛土周辺地盤の沈下が問題となった事例 ～消雪用地下水揚水が関与～	門脇 竹久 株式会社村尾技研 環境技術部
14:15～14:45	深層混合処理工法・低改良率杭の実用化	金子 敏哉 株式会社キタック 販促管理部門
14:45～15:05	さらなる低改良率杭の進化と課題	山田 惣一郎 株式会社キタック 技術部第一部地盤グループ
15:05～15:35	沈下予測・対策の温故知新～昭和 50 年の北陸自動車道における不同沈下事例	竹嶋 正勝 NPO法人国境なき技師団（元NEXC O）

申込方法：下記の申し込みフォームに記入して送信してください。

<https://forms.gle/hF7NHn8p825YvXsC8>

申込期限：令和3年1月29日（金）

申込された方には報告会の参加方法を記したメール（「ZOOM」登録方法や・受講証明書ダウンロードのUR）を配信します。手順に従って入室用のURLをクリックして参加願います。

（開催3日前頃にメールにてお知らせする予定です）。事前配布資料はございません。

問い合わせ先：地盤工学会北陸支部 事務局 佐藤 秋子

〒950-0965 新潟市中央区新光町10番地3 技術士センタービルⅡ7F

TEL/FAX 025-281-2125

E-mail: jgskoshi@piano.ocn.ne.jp

以上